

青山学院大学
総合研究所創立20周年記念講演会
プログラム

『地球規模における、平和・安全・安心』

日時： 2008年10月4日（土）13:30 - 18:00

場所： 青山学院大学総合研究所ビル12階大会議室

スケジュール

< 開場 >

13:00

< 開会祈祷 >

13:30

総合司会 大島 力 キリスト教文化研究部長

< 挨拶 >

13:30 - 13:35

青山学院理事長 松澤 建

13:35 - 13:40

青山学院大学学長 伊藤 定良

< 講演 >

13:45 - 14:55

「国際紛争と平和構築」

明石 康 元国際連合事務次長

< 休憩 >

5分

< 講演 >

15:00 - 16:10

「科学・技術社会における安全と安心」

村上 陽一郎 国際基督教大学名誉教授

< 休憩 >

10分

< パネルディスカッション >

16:20 - 17:50

「地球規模における平和・安全・安心」

司会 総合研究所所長 秋元 実治

パネリスト

明石 康 元国際連合事務次長

村上 陽一郎 国際基督教大学名誉教授

福岡 伸一 青山学院大学理工学部教授

北村 文昭 青山学院大学文学部教授

< 閉会挨拶 >

17:50 - 18:00

青山学院大学副学長 岡田 昌志

講演者・パネリストの紹介

明石 康 元国際連合事務次長

東京大学卒、ヴァージニア大学大学院修了。1957年国連入り。広報や軍縮担当の国連事務次長、カンボジアや旧ユーゴスラビア担当の事務総長特別代表を歴任。1997年末、人道問題担当事務次長を最後に退官。現在、スリランカ平和構築担当日本政府代表、(財)ジョイセフ(家族計画国際協力財団)会長、日本紛争予防センター会長、立命館大学大学院、国際教養大学客員教授等を務める。主な著書に『国際連合 軌跡と展望』(岩波新書)、『戦争と平和の谷間で 国境を超えた群像』(岩波書店)など。



村上 陽一郎 国際基督教大学名誉教授

東京大学教養学部卒、同大学院博士課程修了。上智大学理工学部助手、助教授、東京大学教養学部助教授、教授、同先端科学技術研究センター教授、センター長、国際基督教大学教養学部教授、大学院教授を経て、現在東京大学特任教授、同名誉教授、国際基督教大学客員教授、同名誉教授。専攻は科学史・科学哲学、科学技術社会論。著書に『安全学』、『安全学の現在』(以上青土社)など多数。



福岡 伸一 青山学院大学 理工学部教授

京都大学卒。米国ロックフェラー大学およびハーバード大学医学部博士研究員、京都大学助教授を経て、青山学院大学理工学部化学・生命科学科教授。分子生物学専攻。専門分野で論文を発表するかたわら一般向け著作・翻訳も手がける。“生命とは何か”という永遠の問題を動的平衡論から問い直した『生物と無生物のあいだ』(講談社現代新書)は、55万部を超えるベストセラーとなり、2007年度サントリー学芸賞を受賞。10月中旬には、最新刊『できそこないの男たち』(光文社新書)が刊行される。



北村 文昭 青山学院大学 文学部教授

同志社大学卒、九州大学大学院を経て、1997年青山学院大学に就任、現在文学部教授。博士(文学)。公立私立のスクールカウンセラー、事故対策機構特別診断員(交通カウンセラー)、昭和女子大学非常勤講師、本学相模原キャンパス学生相談センター分室長等を務める。『Influence of looking at hazard lights on car-driving performance』(Perceptual and Motor Skills)、『質問、そして承認から傾聴へ』(青山学院大学心理学会)、『平成14年度スクールカウンセラー報告書』(東京都公立中学校)など。





青山学院スクール・モットー

地の塩、世の光

The Salt of the Earth, The Light of the World

(マタイによる福音書 第5章 13～16節より)